

<PRESS RELEASE>

各位

2025年8月19日

太陽ホールディングス株式会社

宇宙や化学を楽しく学べるイベント「楽しんだもんがち宇宙展」
supported by 太陽ホールディングス 共催：千葉工業大学惑星探査研究センターを
千葉工業大学東京スカイツリータウン®キャンパスで開催

～8月1日から8月11日までの11日間で延べ約8,000名が来場～

太陽ホールディングス株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：齋藤 斉、証券コード：4626、以下「太陽ホールディングス」）は、千葉工業大学東京スカイツリータウン®キャンパス（東京ソラマチ®8階）を会場に、「楽しんだもんがち宇宙展」を、8月1日から8月11日の11日間限定で開催しました。



「楽しんだもんがち宇宙展」では、宇宙を旅するVR体験や展示、ワークショップを通じて宇宙や化学を楽しく学べるコンテンツをご用意しました。「宇宙を旅するVR」と「宇宙をもっと知ろう！（展示ゾーン）」は、千葉工業大学惑星探査研究センター／宇宙・半導体工学科の監修のもと制作しました。本イベントを開催した11日間で、延べ来場者数は約8,000名にのびました。

来場者からは、「化学と宇宙の結びつきを知ることができて面白かった」「このようなイベントを通し、夏休みに子どもが楽しみながら宇宙について学び、理系教科に興味を持つきっかけとなつてよかった」など、子どもたちの理科離れが問題視されるなか、宇宙を通して理系科目に興味を持つ機会になったことに対し好意的な声が寄せられ、千葉工業大学惑星探査研究センター（PERC）からは、「はじめての試みでしたが、未来をつくるより多くの子どもたちをはじめたくさんの方々に宇宙の研究や探査に興味を持ってもらうことができ、良い機会となりました」など、企業と連携することで、より充実した学びの場を提供する可能性が広がることについてコメントがありました。

太陽ホールディングスは、次世代を担う子どもたちに化学や理科へ関心をもってもらうため、化学実験教室や特別授業、工場見学を開催するなど、学びの機会創出に取り組んでいます。これまで、グループ会社が拠点を置く埼玉県嵐山町や大阪府高槻市の小中学生を対象に活動してきました。太陽ホールディングスは、「あらゆる技術」を高め、革新的な製品をもって、夢あるさまざまなモノをグローバルに生み出し、楽しい社会を実現することを経営理念に掲げています。今後も、事業活動に加え、化学に興味を持つ子どもたちの裾野を広げるため、学びの機会を提供する活動を推進してまいります。

<PRESS RELEASE>

■千葉工業大学惑星探査研究センター（PERC）概要（<https://www.perc.it-chiba.ac.jp/>）

千葉工業大学惑星探査研究センター（PERC）は、世界各国の惑星探査計画に協力し、太陽系天体の起源と進化を解明することを目的として2009年に設立された千葉工業大学の研究機関です。宇宙における生命の起源・進化・分布・未来を究明するアストロバイオロジーという学問の探究を掲げ、さまざまな分野のエキスパートを擁し、JAXAをはじめ、NASAやESAなどとも連携を図りながら、惑星の成り立ちや有機物の存在、生命の痕跡などの調査・研究を推進しています。